

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表日 令和7年3月25日

事業所名 伊豆市児童発達支援センター

回収数 11名中6名 回収率 54.4%

A はい B どちらともいえない C いいえ D わからない

	チェック項目	A	B	C	D	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動のスペースが十分に確保されている	6				
	2 職員、専門職の配置は適切である	6				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく工夫がされている	6				
	4 センターの設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされている	6				
	5 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっている	6				
適切な 支援 の 提供	6 子どもと保護者のニーズが客観的に分析された上で、支援計画が作成されている	6				東こども園へ出かけた様子が写真付きで玄関等に掲示されていてわかりやすくてよい
	7 支援計画は、発達支援、家族支援、地域支援等子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されている	6				
	8 支援計画にそった支援が行われている	6				
	9 活動内容が固定化しないよう工夫されている	6				
10 修善寺東こども園との交流の機会がある	3			3		
	11 センター利用や利用者負担等について丁寧に説明がなされた	5	1			
	12 作成された支援計画を示しながら支援内容についての説明がなされた	6				
	13 保護者に対しての支援が行われている	6				
	14 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できている	6				

保護者への説明等	15	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われている	6				
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備され、迅速かつ適切に対応されている	6				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	6				
	18	活動概要や行事予定等の情報が適切に発信されている	5	1			
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されている	6				
非常時の対応	20	緊急時対応、防犯、感染症対応などのマニュアルを策定し、保護者に周知・説明がされている。また発生を想定した訓練を実施している	6				
	21	非常災害の発生に備えて、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	5			1	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	5	1			
	23	センターの支援に満足している	6				

*今年度1年間のお子様の様子で、変化を感じることはありませんか？

- ・マスクの着用がなくなり、友達への興味が増えた。
- ・自分の力でできることが増えた。
- ・友達とのコミュニケーションが増え、おひさまでの様子を教えてくれるようになった。
- ・身支度や日々の活動は非常にスムーズになったと感じる。物事に対する集中力も上がった。一方で、集団の中で活動すること、協調性や他者との関わり方など、今後も課題が見えてきたように思う。
- ・おひさまに通うようになってから言葉が増えて、その日の出来事など会話ができるようになった。
- ・おひさまに行くのが楽しく、「あと〇回でおひさま！」と楽しみに数えていて、日にちの感覚がわかるようになった。